



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場取引所 東名

上場会社名 リンナイ株式会社

コード番号 5947 URL <https://www.rinnai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 弘康

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部 副本部長 (氏名) 小川 拓也 TEL 052-361-8211

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	148,945	△7.1	12,957	△2.1	13,920	0.5	10,029	25.5
2020年3月期第2四半期	160,361	△1.5	13,240	7.3	13,849	△2.1	7,990	△9.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 7,275百万円 (24.0%) 2020年3月期第2四半期 5,864百万円 (11.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	195.13	—
2020年3月期第2四半期	155.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	447,751	344,662	71.4
2020年3月期	450,486	340,959	70.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 319,622百万円 2020年3月期 315,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	48.00	—	50.00	98.00
2021年3月期	—	55.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 創業100周年記念配当 5円00銭

2021年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 創業100周年記念配当 5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,000	△4.5	32,000	△7.0	33,000	△7.5	21,500	△0.3	418.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	51,616,463 株	2020年3月期	51,616,463 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	218,033 株	2020年3月期	217,646 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	51,398,607 株	2020年3月期2Q	51,399,424 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2020年11月6日(金)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受け、段階的な経済活動の再開が進むものの、感染の世界的な拡がりには収まらず、依然として深刻な状況が続いています。また国内経済においても、緊急事態宣言が解除されて以降、経済活動の持ち直しの動きは見られませんが、感染症再拡大の懸念により、経済活動の先行きは不透明な状況が続いています。

国内の住宅関連業界は、新設住宅着工戸数において賃貸住宅に加え持家も緩やかな減少が続き、住宅設備機器業界では、販売活動は再開されましたが、展示会等のイベント自粛により消費者接点の機会が減少し、需要の回復には至っておりません。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「G－s h i f t 2020」の最終年度に入り、「熱と暮らし」「健康と暮らし」をキーワードに、既存商品やサービスの提供に加え、自社のコア技術に新しい技術を取り込んだ独自の商品・サービスの創出に努めております。また当期、創業100周年を迎えた当社グループは、健全で心地よい暮らし方を創造する企業として、次の100年に向けた持続的な成長を目指して活動しております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響により減収となりました。また、当社グループ全体での徹底した原価低減活動とともに、高付加価値商品の販売増加に努めたものの、売上減少に伴う売上総利益の減少を吸収しきれず、当社グループの営業利益は減益となりました。

この結果、売上高1,489億45百万円（前年同期比7.1%減）、営業利益129億57百万円（前年同期比2.1%減）となりました。経常利益につきましては、為替差損の縮小もあり139億20百万円（前年同期比0.5%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益を計上したことにより100億29百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

〈日本〉

ガス衣類乾燥機や食器洗い乾燥機の伸長とともに、新型コロナウイルス感染症による巣ごもり需要の増加に伴い、オート調理機能付ガスコンロの販売が好調に推移しましたが、消費税増税に伴う駆け込み需要を取り込んだ前年度を上回ることができず、日本の売上高は802億85百万円（前年同期比6.2%減）、営業利益は86億1百万円（前年同期比4.9%減）、となりました。

〈アメリカ〉

利便性の高いタンクレスガス給湯器の販売が拡大する中、新型コロナウイルス感染症による巣ごもり需要により給湯器の買換えが好調に推移、また北東部での感染症による給湯器販売への影響も限定的となり、アメリカの売上高は169億59百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は8億1百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

〈オーストラリア〉

主力商品であるタンクレスガス給湯器の好調な販売に加え、貯湯式給湯器の販売が順調であり、現地通貨ベースでは増収となりましたが、為替換算によりオーストラリアの売上高は120億28百万円（前年同期比2.1%減）となりました。また、現地通貨安による仕入コストの上昇により、営業利益は4億24百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

〈中国〉

新型コロナウイルス感染症による経済活動規制の解除以降、インターネット販売を中心に回復が続きましたが、年初の大幅な売上減少が響き、中国の売上高は143億95百万円（前年同期比23.8%減）、営業利益は11億44百万円（前年同期比39.9%減）となりました。

〈韓国〉

韓国政府による新型コロナウイルス感染症対策の緊急災害支援金によりガスコンロ、電気コンロともに販売が増加しましたが、環境規制強化に伴う高効率ボイラーの競争激化により、韓国の売上高は122億10百万円（前年同期比11.1%減）、営業損失は3億76百万円となりました。

〈インドネシア〉

新型コロナウイルス感染症によるテーブルコンロへの販売影響は、6月には回復に向かい、現地通貨ベースでは増収となりましたが、為替換算によりインドネシアの売上高は48億11百万円（前年同期比0.4%減）となりました。また、高価格帯のビルトインコンロやレンジフードの販売が好調を維持し、営業利益は8億51百万円（前年同期比124.8%増）となりました。

(参考1) 機器別売上高の内訳

機器別	前第2四半期累計期間 (2019年4月1日 ～9月30日)		当第2四半期累計期間 (2020年4月1日 ～9月30日)		増 減		前期 (2019年4月1日 ～2020年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
給湯機器	90,686	56.6	82,167	55.2	△8,518	△9.4	196,122	57.6
厨房機器	41,676	26.0	40,233	27.0	△1,442	△3.5	86,193	25.3
空調機器	9,376	5.8	8,243	5.5	△1,132	△12.1	18,901	5.6
業用機器	3,962	2.5	3,569	2.4	△393	△9.9	8,556	2.5
その他	14,659	9.1	14,731	9.9	71	0.5	30,685	9.0
合 計	160,361	100.0	148,945	100.0	△11,416	△7.1	340,460	100.0

(参考2) 海外売上高

	前第2四半期累計期間 (2019年4月1日～9月30日)			当第2四半期累計期間 (2020年4月1日～9月30日)		
	アジア	その他の 地域	計	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高 (百万円)	45,025	33,589	78,614	38,832	32,993	71,826
II 連結売上高 (百万円)	—	—	160,361	—	—	148,945
III 海外売上高の連結売上高に 占める割合 (%)	28.1	20.9	49.0	26.1	22.2	48.2

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ27億35百万円減少し4,477億51百万円となりました。また、負債は64億38百万円減少し1,030億88百万円となり、純資産は37億3百万円増加し3,446億62百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は71.4%となりました。

キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ34億11百万円増加し1,435億50百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に営業利益の確保による資金の増加、法人税等の支払による資金の減少等の結果、営業活動によって得られた資金は124億98百万円(前年同期比45.6%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出等により、投資活動によって支出した資金は44億98百万円(前年同期は48億27百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に配当金の支払による支出等により、財務活動の結果支出した資金は39億36百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	167,090	169,073
受取手形及び売掛金	67,776	63,790
電子記録債権	8,199	7,099
有価証券	6,364	9,837
商品及び製品	27,490	27,797
原材料及び貯蔵品	17,138	17,545
その他	2,743	2,260
貸倒引当金	△2,090	△1,836
流動資産合計	294,713	295,567
固定資産		
有形固定資産	84,633	84,325
無形固定資産	3,480	3,190
投資その他の資産		
投資有価証券	40,865	38,376
その他	26,851	26,347
貸倒引当金	△58	△56
投資その他の資産合計	67,659	64,667
固定資産合計	155,773	152,183
資産合計	450,486	447,751
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,392	17,880
電子記録債務	30,851	26,113
未払法人税等	4,834	4,106
賞与引当金	4,497	4,316
製品保証引当金	3,504	3,380
その他の引当金	988	858
その他	23,538	23,905
流動負債合計	86,607	80,561
固定負債		
環境対策引当金	2,255	2,255
その他の引当金	108	89
退職給付に係る負債	9,503	9,350
その他	11,053	10,831
固定負債合計	22,919	22,527
負債合計	109,527	103,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,756	8,648
利益剰余金	293,807	301,267
自己株式	△1,870	△1,873
株主資本合計	307,153	314,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,144	5,076
為替換算調整勘定	△1,908	△4,730
退職給付に係る調整累計額	5,225	4,774
その他の包括利益累計額合計	8,461	5,120
非支配株主持分	25,343	25,040
純資産合計	340,959	344,662
負債純資産合計	450,486	447,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	160,361	148,945
売上原価	108,508	100,568
売上総利益	51,853	48,377
販売費及び一般管理費	38,613	35,419
営業利益	13,240	12,957
営業外収益		
受取利息	579	443
受取配当金	270	253
その他	338	427
営業外収益合計	1,188	1,124
営業外費用		
支払利息	21	23
為替差損	341	50
固定資産除却損	135	47
その他	79	41
営業外費用合計	578	161
経常利益	13,849	13,920
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,445
特別利益合計	—	1,445
特別損失		
特別退職金	712	—
特別損失合計	712	—
税金等調整前四半期純利益	13,137	15,365
法人税、住民税及び事業税	4,072	4,338
法人税等調整額	△237	△231
法人税等合計	3,835	4,107
四半期純利益	9,301	11,258
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,310	1,228
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,990	10,029

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	9,301	11,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△242	△67
為替換算調整勘定	△2,716	△3,449
退職給付に係る調整額	△477	△449
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△16
その他の包括利益合計	△3,436	△3,982
四半期包括利益	5,864	7,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,980	6,688
非支配株主に係る四半期包括利益	883	586

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,137	15,365
減価償却費	5,565	5,341
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,445
売上債権の増減額(△は増加)	3,407	3,913
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,710	△1,892
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,079	△4,748
その他	△541	265
小計	12,779	16,799
利息及び配当金の受取額	888	721
補助金の受取額	254	—
利息の支払額	△26	△23
法人税等の支払額	△5,309	△4,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,586	12,498
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,095	△16,683
定期預金の払戻による収入	19,372	17,919
有形固定資産の取得による支出	△4,631	△5,759
投資有価証券の取得による支出	△2,648	△4,211
投資有価証券の売却及び償還による収入	13,157	4,549
その他	△327	△313
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,827	△4,498
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,466	△2,569
非支配株主への配当金の支払額	△840	△458
その他	△153	△908
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,460	△3,936
現金及び現金同等物に係る換算差額	△610	△652
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,342	3,411
現金及び現金同等物の期首残高	116,133	140,138
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	249	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	125,725	143,550

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	85,557	15,766	12,290	18,891	13,738	4,828	151,072	9,288	-	160,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,208	-	72	780	354	234	19,651	1,096	△20,748	-
計	103,766	15,766	12,363	19,672	14,093	5,063	170,724	10,385	△20,748	160,361
セグメント利益又は 損失(△)	9,048	681	533	1,903	△234	378	12,311	1,259	△330	13,240

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	80,285	16,959	12,028	14,395	12,210	4,811	140,691	8,253	-	148,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,243	-	38	759	307	200	17,550	939	△18,489	-
計	96,528	16,959	12,067	15,154	12,517	5,012	158,241	9,193	△18,489	148,945
セグメント利益又は 損失(△)	8,601	801	424	1,144	△376	851	11,445	1,071	440	12,957

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。